

レジメンスケジュール

診療科	消化器内科
適応	切除不能胃癌
レジメン	胃CDDP+CPT-11療法

申請・改訂日	2009年4月
備考	1st line

クール関連
下記の通り

使用した臨床データ
添付文書等

全クール																					
投与順	抗がん剤	薬品名	投与量	投与方法	時間・速度	備考	day1	day2	day3	day4	day15	day28		
右表の通り メイン:メ 側管:側		アプレビタント		内服		CDDP投与1時間前に内服	125mg	朝80mg	朝80mg												
		酢酸リンゲル液	500mL		60分																
		プリンペラン	1A					メ①													
		デキサメタゾン注	9.9mg		15分			側①	内服8mg	内服8mg					13.2mg						
		生理食塩液	50mL					側①								○					
		パロノセトロン注	0.75mg					側②							グラニセトロン3mg						
		生理食塩液	50mL					側②								○					
		○	イリノテカン	70mg/m2		90分	遺伝子多型に注意	側③							○						
			5%ブドウ糖液	250mL																	
			1号液	500mL		120分															
			プリンペラン	1A					側④												
		○	シスプラチン	80mg/m2		120分	total500mL	側⑤													
			生理食塩液	500mL																	
			3号液	500mL		120分		側⑥													
			酢酸リンゲル液	500mL		120分		メ②													
			生理食塩液	50mL		全開									○						

終了

減量・中止基準

イリノテカン

副作用	程度	対処
骨髄抑制	白血球数3000/mm ³ 未満、好中球1500未満、または血小板数10万/mm ³ 未満	回復まで延期または中止
	上記であっても急激な減少傾向があるなど骨髄抑制が疑われる場合	回復まで延期または中止
下痢	G2以上	回復まで中止
肝機能障害	T-Bil 1.5～3×ULN	回復まで中止、20～25%減量し再開

シスプラチン

副作用	程度	対処
腎機能障害	Ccr30～60未満	50%減量
	Ccr30未満	投与中止
骨髄抑制	G4以上	回復まで中止、20～25%減量し再開